

第 24 回 発電用設備規格委員会 材料専門委員会 議事録

1. 日 時: 2014 年 8 月 26 日(火) 13 時 30 分～17 時 00 分

2. 場 所: 日本機械学会 第 1 会議室

3. 出席者: 委員総数 19 名中、出席者 16 名(代理 2 名)、欠席者 3 名

高橋(電中研)、木村(NIMS)、山田(中電)、増山(九工大)、浅山(JAEA)、三枝(電中研)、澤田(NIMS)、榎木(日鉄住金テクノロジー)、藤森(日立 GE)、南(NKK シームレス鋼管)、朝田(三菱重工)、齋藤(三菱重工)、安田(原安進)、伊藤(IHI)、

代理人: 森[伊勢田(新日鐵住金)]、小枝[田中(日本製鋼所)]

欠席者: 木原(ベストマテリア)、井手(東電)、村上(パブ日立)

オブザーバー: 高橋(東芝)、船田(NRA)

事務局: 小沢、原

4. 配布資料

資料材 24-1 第 23 回材料専門委員会議事録(案)

資料材 24-2-1 材料専門委員会委員名簿

資料材 24-2-2 材料専門委員会委員出欠状況等

資料材 24-2-3 材料専門委員会新材料規格化分科会名簿(案)

資料材 24-2-4 材料専門委員会材料規格統合化分科会名簿(案)

資料材 24-2-4 材料専門委員会 No.13『「専門委員会運営規約改定提案」の承認』の投票結果

資料材 24-3 第 69 回発電用設備規格委員会議事録(案)

資料材 24-4-1 専門委員会運営規約改訂案 各専門委員会意見および対応案一覧(2014 年 7 月 21 時点)

資料材 24-4-2 発電用設備規格委員会 専門委員会 運営規約 REV.11

資料材 24-5 開示制限データ取扱い要領(案)

資料材 24-6 「火 STPA24J1 系鋼と火 SCPH91 鋼の許容値等の見直し結果」のレビューについて

資料材 24-7 「材料事象の解説」の出版に向けての状況と対応

資料材 24-8 JSME 発電用設備規格委員会 課題トラッキングリスト(設計建設規格関連、材料規格関連)

資料材 24-9 材料規格統合化分科会の役割分担について

資料材 24-10 材料専門委員会 課題対応一覧(Tracking List)

5. 議事内容

(1)開会

委員総数 19 名中、出席 16 名であった。出席者は委員総数の 2/3 以上(13 名以上)であり、本委員会は成立することを確認し、高橋委員長が委員会開催を宣言した。

出席者が自己紹介を行った。

(2)議事次第確認

議事次第(案)と配布資料を確認した。

(3)議事録(案)の確認【材 24-1】

第 23 回材料専門委員会の議事録(案)の確認を行った。6.(6)項の「木村副主査」の記載を「木村副委員長」に修正することで議事録案は承認された。

木村副委員長より火技解釈の S 値の見直し(設計係数 3.5 ベース)検討の状況について紹介がなされた(平成27年度に改正される見通し)。

山田幹事より 8/6 に開催された原子力規制委員会にて原子力の材料規格 2012 年版(設計係数 3.5 ベースの S 値)が要件は付けられたもののエンドースされたとの紹介がなされた。

(4)委員委嘱関係【材 24-2-1、24-2-3、24-2-4】

安田委員の再任が規格委員会です承されたことが報告された。

高橋氏(東芝)の委員選任が委員全員の賛成です承された。

分科会委員名簿の変更はなし。

(5)規格委員会報告【材 24-3】

第 69 回発電用設備規格委員会議事録(案)の材料専門委員会関連部分が報告された。

6. 審議事項

(1)専門委員会運営規約の改訂提案の意見対応確認【材 24-4-1】

高橋委員長の第 9 条 1. 審議(6)への保留意見対応については、以下のとおり修正することで規格委員会での書面投票を提案することとした。

(6) 前(5)の委員の任免等人事に関する項目には、分科会からの分科会委員の解任に関する審議を含む。

(2)未公開データ取扱い要領について【材 24-5】

新材料規格化分科会澤田主査より資料の説明がなされた。審議の結果、出席委員全員の賛成にて書面投票を行うこととなった。

(3)火 STPA24J1 系鋼と火 SCPH91 鋼の許容値等の見直し【材 24-6】

新材料規格化分科会澤田主査及び齋藤委員より資料の説明がなされた。審議の結果、出席委員全員の賛成にて資料を修正(火 SCPH91 の元データを追加)のうえ書面投票を行うこととなった。

(4)「材料事象の解説」の出版に向けての状況と対応【材 24-7】

事務局より資料に基づき説明がなされた。今後のスケジュールは以下のとおり。

- ・ 7/4～9/4 の期間で公衆審査中(現在のところ意見なし)
- ・ 委員会名簿を事務局が追加、規格委員会委員長の序文・高橋委員長の序文を追加する。
- ・ 著作権許諾申請は不要
- ・ くるみ製本で価格 6,200 円にて 12 月に出版予定

(5)規格委員会トラッキングリストについて【材 24-8】

高橋委員長より資料の説明がなされた。材料規格関連は分科会の活動内容とも関係するため今後調整を行っていくこととなった。

(6)材料規格統合化分科会の役割分担について【材 24-9】

材料規格統合化分科会山田主査より資料の説明がなされた。審議の結果、「当面の活動方針と活動計画」が了承された。

(7)その他

木村副主査により材料専門委員会課題対応一覧(Tracking List)【材 24-10】の確認がなされた。

7. 次回開催予定

日 時:2014 年 11 月 28 日(金) 13:30-17:00 (予定)

場 所:日本機械学会第 1 会議室

以 上